

意思決定で迷わない 管理会計・経済性工学

～ ビジネス数字に強くなり判断力を養う ～

(旧名称：意思決定で迷わないための経済性工学セミナー)

開催日時

2024年10月17日(木)～18日(金)

東京会場

各回とも2日間

2025年 2月25日(火)～26日(水)

オンライン

10:00～17:00

対象

・計画を立てるときの基本的原則を学びたい方
・原価企画、原価管理などコスト計算に携わる方

・コストダウン活動プロジェクトを推進されているリーダー
・正しい設備投資計算を身につけたい方

講師

橋本 賢一 氏

JMA専任講師

株MEマネジメントサービス

マネジメントコンサルタント 公認会計士

参加料(税込)

法人会員：118,800円/1名

会員外：129,800円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにて
ご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意の
うえお申し込みください。

本セミナーのねらい

「粗利益が出ない赤字受注は止めた方が
良い。」「赤字製品は廃止した方が良い。」「
社内製造原価より外注が安ければ外製
する。」の判断は誤りです。本セミナーでは
意思決定のための手法を学びます。また、
普段「改善成果が経理数字に結びつかない。」
などに疑問に感じている方にも受講をおす
めしています。日常の意思決定の誤りに
気づき、正しい経済計算ができてビジネス
数字に強くなることをめざします。

あなたはどれを選択しますか？

粗利率ではA、粗利益ではD、限界利益率ではB、限
界利益ではCが優れている。あなたが営業ならどれを顧
客に勧めるか。正解できたらセミナーご参加不要です。

| 商品 | 売 価 (円) | 限界利益 | | 粗利益 | |
|----|------------|------|----|-----|----|
| | | 金額 | % | 金額 | % |
| A | 100 | 35 | 35 | 20 | 20 |
| B | 120 | 48 | 40 | 22 | 18 |
| C | 140 | 53 | 38 | 20 | 14 |
| D | 160 | 48 | 30 | 26 | 16 |

正解はCです。

参加者の声

- ・生産活動に関する原価改善の手法を多数
教えていただけてよかった。テキストも
わかりやすく2日間充実した研修だった。
(経営管理部門)
- ・管理会計の知識を得て、自社の管理会計の
問題点、課題を把握した。(生産管理部門)
- ・工場が自立的な経営判断を求められる
中で経済性工学が大変役に立ちました。
(製造部門)
- ・設備投資計画を最適化する。予算作成に
大変役に立ちます。(生産技術部門)

■ プログラム

2日間 10:00～17:00 [昼食] 12:00～13:00

1 経済計算の基礎 ～財務会計とは違う！管理会計は未来の意思決定～

- (1)利益はどのようにして生まれるか
- (2)財務会計と管理会計(経済性工学)
- (3)変動費と固定費の分類
- (4)期間損益からキャッシュフローへ

演習 埋没原価問題

2 投資の意思決定手順 ～変わる所を考え、利益の出る方を取る～

- (1)意思決定には手順と原則がある

【手順1】目的の明確化

【手順2】範囲の明確化

【手順3】代替案の作成

【手順4】相違分の比較

演習 TOC問題123

演習 手不足状態と手余り状態

演習 在庫処分・借入倉庫返済

演習 どちらの設備を使うか

3 排反案・独立案・混合案 ～どっちが得？額で見ると率で見ると？～

- (1)判断基準の選択

演習 排反案・独立案・混合案

- (2)排反案ケース

演習 生産能力が足りない

- (3)独立案のケース

演習 新工場を稼働するか

- (4)混合案のケース

- (5)回収期間法はどんな時使うのか

演習 回収の早い案を選択するか

4 日常業務で発生する経済性判断 ～限界利益・付加価値を使って～

- (1)限界利益を使った意思決定

演習 売価決定問題

演習 赤字製品を中止するか

演習 赤字受注をするか

演習 値引き要求に応じるか

演習 設備投資をしてまで受注するか

- (2)付加価値を使った意思決定

演習 販促製品はどれか

演習 広告宣伝で販促する製品

演習 コストダウン対象製品の選定

- (3)内外製と海外生産の意思決定

演習 内製するか外製するか

演習 海外生産するか

5 生産要素の最適組合せと効果

～最適生産要素の組み合わせとは～

- (1)生産要素の最適組み合わせ

- (2)改善と管理によるコストダウン

- (3)改善効果の算定

演習 改善効果の計算

- (4)改善成果が経理数字に反映するか

6 最適生産を求める経済計算

～最適人員や最適ロット・在庫を求める～

- (1)人か設備かの選択

- (2)設備から人へ(最適操業計画)

演習 操業計画立案

- (3)最適経済ロットと最適在庫

演習 経済ロット・安全在庫

7 投資に伴う経済計算 ～お金の時間的価値を考慮する～

- (1)お金の時間的価値とは何か

- (2)お金の時間的価値計算と6つの係数

演習 時間的価値の計算

- (3)DCF法 (Discounted cash flow method)

8 設備投資の経済計算 ～過大設備投資にならないために～

- (1)日本の成長投資の実態

- (2)設備投資の種類と経済計算

- (3)新規・取替・省力投資の経済計算

演習 合理化設備に取り替えるか

- (4)なぜ過大投資が生まれるか

演習 設備生産性とロスの内訳

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

